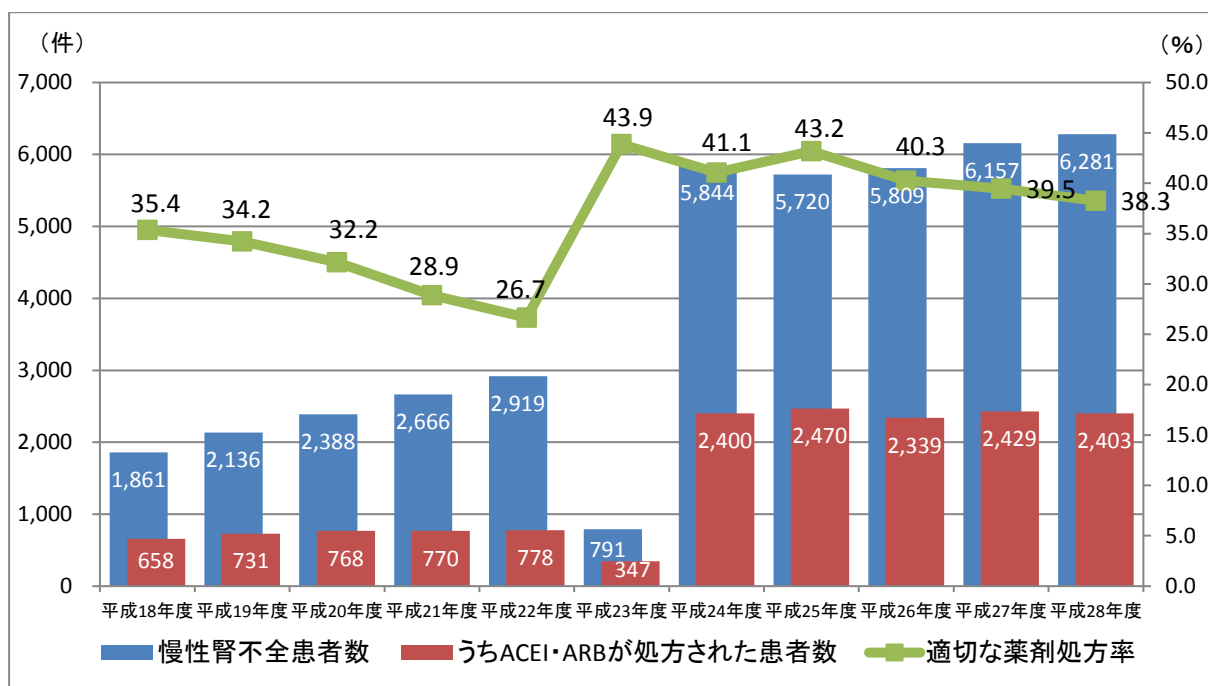


4.2. 慢性腎臓病患者における適切な薬剤（ACEI,ARB）の処方率



慢性腎臓病においては、適切に ACEI、ARB が処方されることで、慢性腎不全への移行が抑えられるとされている。またその処方率は、一般的に 30%～50%である。

平成 23 年度までは既に慢性腎不全と診断された患者に対する予約の状況を調査し算出していたが、一般的な指標との差異がある為、24 年度より慢性腎不全の定義を尿検査における蛋白判定量結果が(+)～(3+)の患者として処方率を算出している。また、例年は腎内科受診の患者のみを抽出していたが、24 年度より全患者を対象とした。

データ提供 血液浄化センター